

救急実技訓練を実施しました！

令和7年2月4日、5日の2日間、公益財団法人宮城厚生協会坂総合病院救急科長である佐々木隆徳先生を指導医としてお迎えし、現場を想定したシミュレーション形式の救急実技訓練を実施しました。

この訓練は、基本的な現場活動における安全管理、傷病者の観察、病態判断、関係者への説明、救命処置、病院選定等の活動について指導医に検証を受け救急活動の標準化を図ることを目的に平成27年から実施しています。

訓練実施後には、指導医から各救急隊へフィードバックをしていただき、救急隊員にとって大変有意義な訓練となりました。

当消防本部では、今後も様々な機会を通じ各救急隊員の更なる知識及び技術の向上に努めてまいります。

引き続き、救急業務への御理解と御協力をお願いします。



救命処置（静脈路確保）



自動心臓マッサージ器による胸骨圧迫



救命処置（気管挿管）



指導医からのフィードバック

担当：警防課救急対策室